※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０１

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	(学) 映像から考える（歴史編）	単位数	２単位	年次	２・３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史に対する興味・関心を持ち、歴史に対する認識を深める。
・映像を通して自分が感じたことや考えたことをまとめ、思考力を身につける。
・ディスカッションを通して、コミュニケーション力を高める。

２　学習の到達目標

・映画の歴史背景に関する知識を修得し、その時代に生きた人々の常識や考え方を理解する。
・自分の感じたことや考えていることを表現する技術を修得する。
・映像を通して、主体的に歴史的諸事象を考えられるようにする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	映像の歴史背景についての基本的な事柄を、日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。また、その時代に生きた人々の常識や考え方を理解する。	映像の歴史背景についての基本的な事柄をクロームブック等で調べ、自分の感じたことや考えていることを表現する。	映像の歴史背景を事前に学び、歴史に関する関心と課題意識を高め、主体的に歴史的諸事象について考えられるようにする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	日本史　古代～近代	・歴史関係の TV 番組（『歴史探偵』、『歴史秘話ヒストリア』など） ・歴史関係の映画	a:設定された主題について、歴史背景や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。 b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果をワークシートにまとめ、適切に表現している。 c:映像を通して歴史背景を学び、日本が太平洋戦争へと進んだ経緯や当時の人々の生活を意欲的に考えようとしている。	・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・授業態度 ・発問評価 ・提出課題
2学期	日本史　近現代～現代	・歴史関係の TV 番組（『歴史探偵』、『歴史秘話ヒストリア』など） ・歴史関係の映画	a:設定された主題について、歴史背景や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。 b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果をワークシートにまとめ、適切に表現している。 c:映像を通して歴史背景を学び、第一次世界大戦が起きた経緯や当時の人々の生活を意欲的に考えようとしている。	・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・授業態度 ・発問評価 ・提出課題
	世界史　古代～近代	・歴史関係の TV 番組（『歴史探偵』、『歴史秘話ヒストリア』など） ・歴史関係の映画	a:設定された主題について、歴史背景や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。 b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果をワークシートにまとめ、適切に表現している。 c:映像を通して歴史背景を学び、ホロコーストの実態や当時の人々の生活を意欲的に考えようとしている。	・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・授業態度 ・発問評価 ・提出課題

※令和４年度以降入学生用

３学期	世界史　近現代～現代	・歴史関係の TV 番組 （『歴史探偵』、『歴史秘話ヒストリア』など） ・歴史関係の映画	a:設定された主題について、歴史背景や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。 b:設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果をワークシートにまとめ、適切に表現している。 c:映像を通して中国やアジアの歴史背景を学び、当時の人々の生活を意欲的に考えようとしている。	・発問評価 ・提出課題	・発問評価 ・提出課題	・授業態度 ・発問評価 ・提出課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度